

ちゅうせいしぜんさんらん

中性子全散乱

■ 用語解説 ■

中性子ビームを検査体に照射すると検査体によって回折した中性子がいろいろな方向に散乱を起こす。この検査体のあらゆる方向に散乱するのを中性子全散乱と言う。全方向に散乱する中性子を捕らえるために、数多くの中性子検出器を周囲に配置して一度に多くの情報を収集解析する装置が中性子全散乱装置”NOVA”である。